



4月5月6月の接遇課題 「心温まる接遇を目指そう」



「看護の日」イベントを終えて

看護部部長会

5月12日はフローレンス・ナイチンゲールの誕生日で、日本では「看護の日」となっております。1990年より「看護の日」が設定され、全国各地でイベントが開催されております。その主旨は、**病む人や若い人への看護の心、ケアの心、助け合いの心を広めるために始まりました。**当院看護部では、平成25年からナイチンゲールの唱えた精神を受け継ぎ、健康相談、カーネーションのプレゼント、コンサートの開催を行っております。下記に、当院の「看護週間行事」をご紹介します。

<健康相談>

今年度は、23名の方が外来の待ち時間を利用して血圧測定、血糖測定、血管年齢に訪れてくれました。結果を数値で示すことでご自分の健康状態が把握できたと大変喜んでいただきました。



<カーネーションのプレゼント>

午後からのカーネーションとメッセージカードのプレゼントでは、患者さんはとても素敵な笑顔で受け取られ、中には涙を流し喜ばれた方もいらっしゃいました。私たち看護師も温かい気持ちになりました。明日からの元気につながりました。「看護の日」イベントは、「看護の心」を伝えるよい機会になります。今後も継続していきたいと思っております。



<ふれあいコンサート>

三原看護専門学校の卒業生のバンド「ばたちん」4名の方とデイケアの女性スタッフ2名のコンサートでは、「看護の日」にふさわしい新鮮さがあり楽しい時間を過ごすことができました。サプライズで当院の松尾院長とリハビリ科PTの坂口氏の「昴」は、素晴らしく心が癒されるひとときでした。参加した職員からは、心温まる演奏と歌声に「とても感動した」という声が多く聞かれました。



「ふれあいコンサート」を終えて

デイケア 那賀・瀧川

池庄司看護部長さんから、看護の日にバンドの女性ボーカルとして歌って貰えないかとお話を頂いてから私達二人は、メンバーと顔合わせをし、選曲したものの思うように曲が決められず焦りを感じていました。楽譜をもらってからは毎日練習する日々が続きました。また、全員そろっての練習ができる日も少なく、なかなか息が合わなかったものが練習回数を重ねる毎に息が合うようになり、とても楽しくなってきました。いざ本番では、気持ちを込めて歌ったつもりですが、その想いが少しでも伝わっていると嬉しいです。コンサートが終わったときは、安心感と共に達成感の大きさは心地良いものでした。今回、このような場を与えて頂いたことに心から感謝しております。



「認知症看護」の講演を振り返って

松尾晃樹副院長

5月17日に広島厚生連吉田総合病院の認知症看護認定看護師である小野一恵先生をお招きしテーマ「**これからの認知症看護に求められるもの**」について講演していただきました。私たちが、今まさに直面している課題、認知症について基礎知識の整理、患者さんに接する基本姿勢から看護実践、終末期や家族支援、そして尊厳のあるケアに至るまで、非常に心に残る内容だったと思います。

スライドに出てきた、患者さんのアンケートの言葉に「幸子です。私はバカです。」この一言に、認知症の患者さんもここまで苦しんでいるのか、つらい思いをしているのかと考えると、胸が痛くなる思いでなりません。また、認知症ケアの歴史に出てきた昭和40-50年代の病室の写真にも現在では考えられない環境に絶句しました。現在は環境面など大きく改善していますが、**患者さん自身の「もっと私を見てください」という思いはいつになっても変わらないものだと思います。**忙しい業務のなか患者さんを片隅に忘れることなく、そして「**あなたをみていますよ、安心して下さいね。**」と胸を張って声かけられるように、患者さん自身やご家族にも「いい人生だった。」と思ってもらえるような医療、看護、介護が行えるように進んでいきたいものです。

平成27年度患者サービス向上委員会 新委員紹介

総務課 末久慎吾

「4月に入社しました総務課の末久慎吾です。患者サービス向上委員としてこれまでの経験を活かし新しい風を吹き込んで、CS・ES向上に努めていきます。至らない点多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

外来看護師 林 美佳子

松尾内科病院に勤務して今年4月で1年になりました。外来勤務のため、新しい患者さんから長く通院されている患者さんまで沢山の患者さんと接する機会が多いため、声をかけやすい看護師になれるよう、又、委員としてスタッフの接遇の向上に努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りします。

三恵苑 リハビリ科 鎌田直子

三恵苑で作業療法士をしています。笑顔を忘れず、話しかけて頂きやすい雰囲気であるよう心がけています。患者サービス向上委員会の一員として三恵苑でも利用者・ご家族・職員間で円滑な関係性が築けるよう取り組みたいと思っております。

リハビリ科 花本 のぞみ

患者様はもちろん職員が気持ちよく働ける病院であるよう、患者サービス向上委員会の一員として微力ではありますが尽力いたしますのでよろしくお祈りします。ご意見・ご要望をお待ちしております。

検査科 吉本 一路

4月から患者サービス向上委員になりました検査科の吉本です。私は出身は呉で、三原で働き始めて今年で3年目になります。患者サービス向上委員会では、身だしなみチェックをはじめとして、精一杯がんばりたいと思っております。よろしくお祈りします。

毎月、委員会で2部署が「5 S活動」への取組を発表しています。



改善前



放射線科の5 S発表



改善後